

こんにちは！あいパルです。

地域の皆さまにご利用いただいている上戸地域交流センター「あいパル」は、男女共同参画センターとしての機能もあります。男女共同参画の図書コーナーの設置や男女共同参画相談などもおこなっています。

主な機能・設備

- ・情報コーナー
- ・男女共同参画相談
- ・キッズスペース、授乳室
- ・オムツ替えベッド（男性・女性トイレとも）

あいパルキャラクター



**Pick up!** あいパル「イベント・講座」案内 ※詳細はあいパルのHPをご覧ください。

講座名	内容	実施予定	申込	費用
(市民大学認定講座含む) あいパル防災 DAYS	パネル・グッズ展、アクティブ避難DAY、HUG（避難所運営ゲーム）体験等	1/30(日)～2/6(日) ※詳細は、防災DAYSのチラシにて		無料

男女共同参画クイズ&プレゼント

男女共同参画フォーラムのテーマは「決める○」「あきらめない○」です。

○に入る言葉、1文字をお答え下さい。  
ヒント 中面をみてね!



《応募方法》

ハガキ又は電子メールにて①答え②住所③氏名④年齢⑤本紙へのご意見・ご感想を明記の上、戸田市協働推進課(〒335-8588住所記入不要又はcommunity@city.toda.saitama.jp)まで。応募締め切り1/31(月)(ハガキの場合は当日消印有効)。正解者の中から抽選で30名様にオリジナルエコバックをプレゼント! 当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

第7回

男女ともにいきいきと働ける市内の企業を紹介!

株式会社 市ヶ谷組

株式会社 市ヶ谷組は昭和37年設立以来、戸田市において公共工事を主体とした、総合建設業を営んでおります。「地域とともに発展し、誠実な物造りを通して社会に貢献する」を経営理念に掲げ、社員一同地域の皆様へ安全、安心を提供できるよう日々努力しています。おかげさまで令和4年には60周年を迎えます。

近年、建設業界では、ヘルメットに作業服姿の女性が活躍している姿が目立つようになりました。

当社でも、雇用形態の多様化に対応し、就業規則を見直し、働く人のニーズに合わせた柔軟な勤務形態の採用、時間単位年休の導入をしました。設備面では更衣室、トイレなどの増設、ネット環境の整備を行い、快適に働くことができる職場環境になるように努めています。

現在、建設業を志望する学生が減っています。社会に貢献することに誇りをもって働いている姿を通して、少しでも建設業のイメージアップに繋がればと思います。

常に改善策を模索しながら、地域発展のための担い手を育成してまいります。



困ったときの相談窓口〈DV相談、性に関する相談(LGBTQ等)〉

悩んでいるあなた、一度相談してみませんか? プライバシーは守ります。

DVとは：夫婦間や恋人同士など、親密な関係にある人からの暴力をいいます。「暴言をはく」「殴る・蹴る」「大声でどなる」「性的関係を強要する」「避妊に協力しない」「友人や家族との付き合いをチェックする」「生活費を渡さない」など。

LGBTQとは：同性愛者や両性愛者、身体と心の性が一致しない人達をあらわす言葉です。「性別に違和感がある」「同性を好きになり悩んでいる」などLGBTQ等についての相談は、埼玉県男女共同参画推進センター「With You さいたま」で受け付けています。

相談の名称	実施機関	受付日	相談時間	電話番号
こころの健康相談 DV相談 (電話)	戸田市福祉保健センター	月～土曜日 第2・4・5日曜日(祝日除く)	9:00～12:00 13:00～16:00	048-446-6453
こころの健康相談(要予約) DV相談(要予約) (面接)		月～金(祝日除く)		
男女共同参画相談(要電話予約)	上戸地域交流センター「あいパル」	毎日(第3月曜日除く。ただし、その日が祝日の場合は受付可)	10:00～18:00	048-229-3133
DV相談・LGBTQ等の相談 (法律相談・カウンセリング)	埼玉県男女共同参画推進センター「With You さいたま」	月～土曜日(祝日、第3木曜日除く)	10:00～20:30	048-600-3800
男性のための電話相談		毎月第3日曜日	11:00～15:00	

命の危険を感じたら110番を!

その他の相談窓口については、市のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧いただけます。)



編集員募集!

編集員は有志ですが無償ではありません。楽しく作れて、謝礼(地域通貨)もあります。ぜひご参加ください!



編集後記

○離婚をしました。将来の不安はあれど今の方が幸せで、笑えています。ひとり親・シングルマザーとして見える社会を、言葉にして伝えていきたいです。(アツツ)

○行動を制限されるというあり得ない状況からやっと解放された。さあ!今年何する? 買い物? 外食? キャンプ? 旅行? 全部を普通に楽しめる一年になりますように!(鈴木)

○昨年はcop26が開催されたりSDGsという言葉もよく目にする様になった。コロナ以外でも地球を守るために、国を越えて同じ目的に向かって協力し合える世界になりますように!と願いながら、自分に出来ることはガソリン車にあまり乗らないようにすることかなあ。(夢沼)



「つばさ」バックナンバー

2022.1  
Vol.66

戸田市男女共同参画情報紙

つばさ



戸田市男女共同参画キャラクター「ピリーちゃん」「リブちゃん」

特集

コロナ禍により見えてきた  
家族の気持ち・伝え方



# 特集 コロナ禍により見えてきた 家族の気持ち・伝え方



新型コロナウイルスの影響により家庭で過ごす時間が増え、夫婦や親子など、家族のあり方を見つめ直されている方も多いのではないのでしょうか。DVや虐待などの問題に限らず、以前なら距離や時間によってあまり気にならなかった小さな衝突や水面下のすれ違いが、改めて浮き彫りになっているとも言えます。そこで今回は、家族の気持ちと、その伝え方について特集しました。

## 家族にかけられて嬉しかった言葉

- 「ありがとう」(50代男性)
- 「無理しないでね」(20代女性)
- 「大丈夫。何とかなるよ」(40代男性)
- 「お昼と一緒に食べられて嬉しい」(30代男性)
- 「いつもお仕事ご苦労様」(40代男性)
- 「新しい服似合ってるね」(50代女性)

## 家族にかけられて悲しかった言葉

- 「家計の事に関して任せる！」と言ったのに、「コレは何に使ったんだ？」など細かく聞いてくる。(30代女性)
- 「毎日3食食事を作るのがきついから時々作ってくると助かる！」と言ったら無視された。(40代女性)
- 用事があって電話をしたら「えーなにー？」と迷惑そうに、電話に出られた。(20代男性)

## 体験談① (50代女性)

2020年4月からの緊急事態宣言により私たち家族の生活も一変。全員それぞれ「出かけること」が無くなったのです。先の見えない日々でしたが、今はこうするしかない諦め、不思議とあまり不安は感じませんでした。家事は相変わらず私の負担が大きかったのですが、時間を気にすることが無いので、思ったほど苦になりません。それでも、お願いしなくてもやってくれば、嬉しいものです。そんな時、素直に感謝の気持ちを伝えるということは、家族みんなが気持ちよく過ごすために大事なと実感しました。宣言が解除となった同時期に銀婚式を迎えました。これまでの生活の中で自分のルールってあったかな？と考えてみました。「けんかは翌日に持ち越さない・ありがとうと伝える・仕事や趣味で自分の自由になれる時間を持つ(持つために家事は済ませておく)・楽しいことは共有してみる」こんなことを意識して生活してきたように思います。子育てが終了した今、視野を広げ、家族に応援してもらえる自分でありたいです。

## 体験談② (40代女性)

今年離婚をしました。直接的な「コロナ離婚」ではありませんが、きっかけの一つでした。わたしたち夫婦は、大きな危機や不安を「共に乗り越えよう」と支え合える関係を築いて来られなかったのだと思います。

言葉のかけ方、接し方、感謝の伝え方。時に勇気を出して本音を話す、まず自分が変わる、期待をし過ぎない。色々と努めましたが、どうにもなりません。この「どうにもならなさ」を、そうでない人に伝えるのは難しいですね。妻が夫を育てる、男は褒めれば簡単、と耳にしますが、変わる気のない人を他人が変えることは、残念ながらできません。

結婚も離婚もベストを尽くしたので後悔はなく、むしろ元気です。子どもたちと「共に乗り越え」ていくつもりです。ご家族についてお悩みの方がここを読んでくださったのなら、誰が何と言おうと自分の人生は自分のものですから、お互い悔いのないよう幸せに生きましょね、と伝えたいです。

## あなたの気持ちを伝えてみませんか？

家族が円満に暮らしていくには、お互いの理解と協力が大切ですね。自分の想いを相手に伝えられず、また相手の考えが分からずに、イライラしたり落ち込んだりしていませんか？

とは言え、改めて「話し合う」というのは意外と難しいもの。家事や育児の「やるべきこと」を洗い出し、パートナーとどのように支え合うかを確認・相談するためのコミュニケーションツール

## 「夫婦が本音で話せる魔法のシート ○○家作戦会議」

が内閣府男女共同参画局から発行されています。家族の「ありたい姿」に近づくため、家族の「これから」のために、ぜひ活用ください！

「夫婦が本音で話せる魔法のシート ○○家作戦会議」  
<https://www.gender.go.jp/public/sakusenkaigi/>

## まとめ

「ありたい家族の姿」は家族によって様々であることから、うまくいく方法も家族によって異なります。また、どちらか一方だけが我慢したり、変わろうとしてもなかなかうまくいかないものです。「思いやりのある伝え方」、「感謝の気持ちの表現」、「相手に寄り添う姿勢」などをお互いが心がけながら、その家族にあった幸せの形を考えてみてはいかがでしょうか。

## あなたの「嬉しかったこと・悲しかったこと」は何ですか？

特集をご覧くださった方は「自分もこれが嬉しかった／悲しかった」を振り返ってみてください。もしも次の項目にチェックが入る場合、DVの可能性もあります。DVは重大な人権侵害です。また、被害を受けるのは女性だけでなく、男性が被害を受けることもあります。悩みやつらさを一人で抱え込まず、相談してみてください（相談者のプライバシーは厳守されます）。

- 大声で怒鳴る・ののしる
- 生活費を渡さない
- 「バカ」「お前が悪い」「お前がおかしい」と人格を否定するような暴言を吐く
- 長時間何を言っても無視し続ける
- ドアを蹴ったり、壁に物を投げつけたり、物を壊すなどして脅す
- SNSなどで誹謗中傷する
- 行動や服装、髪形などを細かくチェックしたり、制限したり、指示したりする

こんなこともDVだよ



DV相談+  
 電話・メール 24時間受付  
 チャット相談 12:00~22:00  
 電話 24時間受付 0120-279-889

詳しくはコチラ  
[▶https://soudanplus.jp](https://soudanplus.jp)



DV相談ナビ #8008  
 ひとりで悩んでいませんか？  
 相談してみること、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。お近くの相談窓口にお持ちください。

詳しくはコチラ  
[▶https://www.gender.go.jp/policy/no\\_violence/dv\\_navi/](https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/dv_navi/)



## 【戸田市民大学認定講座】男女共同参画フォーラム

### 「決める力 あきらめない力」 農業女子プロジェクトメンバーに聞く

10月30日(土)に戸田市民大学認定講座男女共同参画フォーラムが、あいパルで開催され、様々な立場から農業に従事する女性3名が登壇し、「決める力 あきらめない力」をテーマにご講演いただきました。遠藤ファーム(株)取締役社長の遠藤政子様、お茶としいたけ貫井園取締役の貫井香織様、梅の里おごせ山口農園代表の山口由美様から女性ならではの視点や発想力で起こした行動などを講演していただき、農業の素晴らしさを伝えていただきました。また、ご講演の中では、「やりたいことを口に出すことが大切」、「失敗は誰かが決めるものではなく、自分で決めるものなので、あきらめないことが重要」などと語られ、挑戦することの大切さを伝えていらっしゃいました。



## 男女共同参画川柳 応募作品

- 晩御飯 作る息子に 父焦る 市村
- 寝められて 余計なひとこと 「さすが女子」 E
- テレワーク 家事分担が 気晴らしに 上戸の星
- 偏見なく 同じ心で はじめよう じゅん
- 洗たく機の スイッチ 押してくれたのね じゅん

